

大相撲南阿蘇場所 開催

12月8日、南阿蘇中学校第一体育館にて、令和7年冬巡業 合併20周年記念巡業「大相撲南阿蘇場所」が開催されました。この巡業には村外からも多くの相撲ファンが訪れ、約2,500人が来場。満員御礼となりました。

当日は午前9時に開場し、観客は稽古や子ども相撲を見たり、力士とのふれあい撮影会や握手会に参加したりと取組前から楽しんでいました。会場の外ではキッチンカーの出店やグッズの販売も行われ、賑わいを見せていました。

また取組においては、宇土市出身の前頭・義ノ富士、前頭・正代や熊本市出身の前頭・佐田の海、十両・藤青雲など県内出身の力士が土俵上に立つと、観客からひととき温かい拍手が送られていました。

観戦に訪れた今村サツ子さん(東下田)は、「92年生きてきて、初めて生で相撲を見て嬉しい。日本の伝統文化である相撲をみんなで応援できて、いい思い出になった」と話されました。

取組の合間には相撲甚句や初切もあり、会場の雰囲気盛り上げました。結びの一番で横綱・豊昇龍が土俵に上がると、会場は緊張感に包まれ、取組後はこの日一番の大きな拍手が起こりました。



①会場外に並ぶ相撲のぼり旗 ②満員御礼の会場 ③力士も並んだキッチンカー ④⑤⑥観客からの握手やサインに快く応える力士たち

南阿蘇村ふるさと納税アンバサダーに義ノ富士関を任命

前頭・義ノ富士関を村ふるさと納税アンバサダーに任命することが発表され、太田村長から委嘱状とあか牛10キロの目録が贈られました。義ノ富士は今後1年間、ふるさと納税アンバサダーとして、ホームページやふるさと納税のチラシなどに掲載され、村のPRを務めます。



(上) 記念セレモニーの様子 (下) 土俵で笑顔を見せる義ノ富士関

義ノ富士関プロフィール

東前頭5枚目

所属部屋：伊勢ヶ濱部屋

本名：草野直哉

しこ名履歴：草野→義ノ富士

生年月日：平成13年6月25日(24歳)

出身地：宇土市

しこ名を改名してから初めて土俵入りした11月の九州場所では9勝6敗と勝ち越し、初土俵から10場所連続の勝ち越しを記録。2度目の技能賞も獲得しており、現在勢いのある若手力士。



◀横綱・豊昇龍(奥)と大関・琴櫻の取組

▼取組のシーン

迫力溢れる力士たち



▲取組のシーン



①取組のシーン ②土俵入した力士たち ③多種多様な化粧まわし ④髪結の実演
⑤⑥阿蘇相撲愛育会の子も力士が参加し、義ノ富士や正代と相撲を取りました

子ども力士の感想



土俵では緊張しましたが、皆さんが応援してくれて勝ちたいと思ったし、頑張れました。力士たちはユーモアもあり、取組の雰囲気も盛り上げてくれてとても楽しかったです。これからも相撲を続けて、心身ともに成長したいです。

南阿蘇中学校3年 鳥居壮馬さん(写真⑥)



▲真剣勝負の子ども相撲

村内の保育園児と小中学生も見学しました



力士との記念写真(①ちょうよう保育園 ②はくすい保育園 ③くぎの保育園) ④力士とハイタッチ ⑤⑥取組を集中して見学する小中学生

父の影響で普段家のテレビで相撲を見ますが、近くで見るとやはり迫力が違いました。自分の目で見て、さらに興味を持ちました。力士は受け身の取り方が上手でした。

白水小学校6年 藤本廉さん

相撲を見学した感想

相撲をしている友達に解説してもらって楽しく観戦できました。地方巡業で南阿蘇に来てくれて、本当にありがたいです。また機会があれば見たいと思いました。

南阿蘇中学校3年 佐藤くるみさん